



株価チャート



投資アドバイス

投資アドバイス	買い
希望株価	19.105
市場株価(28/11/2014)	13.600
3ヶ月の見通し	値上げ
6ヶ月の見通し	値上げ
12ヶ月の見通し	値上げ

取引情報

流行株式数(100万株)	39,90
時価総額(10億ドン)	542,64
帳簿価額(10億ドン)	12,210
外国人保有率(%)	0,36%
現値(VND/株)	13,600
10日間の平均売買高(株)	255,361
52週間の安値	7,900
52週間の高値	14,800
直近7日間の増減率	-3,55%
直近1ヶ月の増減率	3,82%

アナリスト

ルオン・テュ・フォン女史

Eメール: huonglt@bsc.com.vn

NKG - 全く新しい始まり

私たちはFCFFとP/Eの評価方法に基づいてNKGの株を強く買い、12ヶ月の希望株価は現在(2014年11月28日)の40.47%より高い1株あたり19,105VNDであるとお勧めます。2014年EPSは2009VND予定で、NKGのPEは6.77xで取引されている。このPEはHSGのPE(14.69x)、VN指数のPE(13.87x)より低い。

NKGの主な事業はカラー鋼板、亜鉛めっき鋼板、各種鉄鋼生産・販売である。NKGは2012年以来、消費シェアの拡大し、収入と利益を強化するために一貫生産体制でシステムを導入してから、同社の営業活動は変えてきた。NKGは平行な市場開発戦略を持っている。同社は輸出市場を強化することと共に、国内市場も追求する。

私たちの予測によると、NKGの売上高、売上総利益率、税引後利益は以下の理由により、近い将来、大幅に改善される。

(1)高成長速度: 鋼棒販売シェアは2012年10月の時点での0.1%から2014年10月に4.3%へ増加し、第10位となっている。鋼板販売シェアは2012年10月の時点での5.9%から2014年10月に12.5%へ増加し、第2位となっている。

(2)2015年以来、NKGは生産向け冷間圧延コイルを自社で提供する。NKGは、2015年1月以来新生産ラインを導入してから、利益率が最も高い製品である2015年5月亜鉛めっきラインを導入する見込みだ。これらのことのおかげで、NKGは他の国内のサプライヤーから冷間圧延コイルを購入することが不要であることから、販売量を増加し、生産コストを削減することができる。

2014年業績見通し: 2014年の売上高は前年比26.25%増の5兆8,877億7,000万ドン、税引後利益は801億6,000万ドン、EPSは2009VND/株となると見込まれている。私たちの予測によると、新たな生産ラインの2つを導入することにより、2015年税引後利益は1,170億ドンで、EPSは2,934VND/株だ。

財務指標	2010	2011	2012	2013	9T2014
売上高(10億ドン)	2,568	2,575	2,927	4,663	4,378
前年比増減率	79.89%	0.29%	13.67%	59.32%	
総資産(10億ドン)	1,631	1,933	2,276	2,323	2,745
株主資本(10億ドン)	380.60	383.39	277.97	329.82	487.03
資本金(10億ドン)	230.00	299.00	299.00	299.00	399.00
売上総利益(10億ドン)	257.23	205.54	118.01	301.98	236.15

税引後利益(10億ドン)	104.35	11.53	-105.13	51.85	57.21
前年比増減率	40.41%	-88.95%	-1011.7%	-149.32%	
売上総利益率	10.02%	7.98%	4.03%	6.48%	5.39%
ROE	27.42%	3.01%	-37.82%	15.72%	11.75%
ROA	6.40%	0.60%	-4.62%	2.23%	2.08%

(ソース:財務諸表)

経営活動

2014年11ヶ月における国内消費量



NKG:貿易から生産まで

NKGの事業はカラー鋼板、亜鉛めっき鋼板、各種鉄鋼生産・販売、運輸サービスである。2010年の時点で、NKGの亜鉛めっき鋼管シェアは全国第7位だった。同社は生産ラインが2つを有し、設計上の最大亜鉛めっき鋼板生産能力が年間5万tで、設計上の最大カラー鋼板生産能力が年間3万5,000tだった。NKGは2012年以来、消費シェアの拡大し、収入と利益を強化するために一貫生産体制で冷間圧延ラインを導入してから、同社の営業活動は変えてきた。これらのことのおかげで、NKGは他の国内のサプライヤーから冷間圧延コイルを購入することが不要であることから、販売量を増加し、生産コストを削減することができる。

一貫生産体制のおかげで、NKGの鋼板シェアは2012年末の5.9%から2014年10月の12.5%への上げ、第2位となっている。

商用製品の販売割合減少のおかげで、NKGが生産や事業活動のリスクを軽減した。HRC、CRCなどの商用製品は高いリスクがあるし、利益率の制御が困難なので、NKGがこの事業を減少し、自社で生産した生産製品を集中している。この製品はより安定し、入力と出力の価格を制御することができる。商用製品の構成は2011年の75%から2014年11月の8%への下げた。

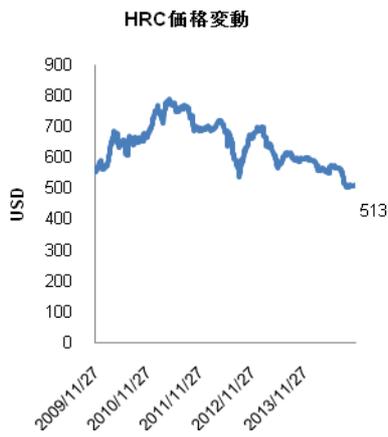
現在の製品構成では、自社で生産した生産製品は大部分に占めている。そのうち、鋼板製品の利益率は5~8%の最も高い、国内販売総量の48%を、輸出総量の91%を占めている。鋼板製品はカラー鋼板、亜鉛めっき鋼板、冷延鋼板、カラー冷延鋼板を含む。また、厚い亜鉛めっき鋼と亜鉛メッキ鋼管はそれぞれ、NKGの国内売上高構成の13%、27%を占めている。

NKG:一貫生産体制

NKGのショーコーティング技術は最先端な技術であるNOFです。

原材料につて、NKGの投入原材料は熱圧延鋼コイルである。この原材料はベトナムで生産できないので、NKGと他の同業企業は優遇率(0%)で海外から輸入しなければならない。NKGによると、同

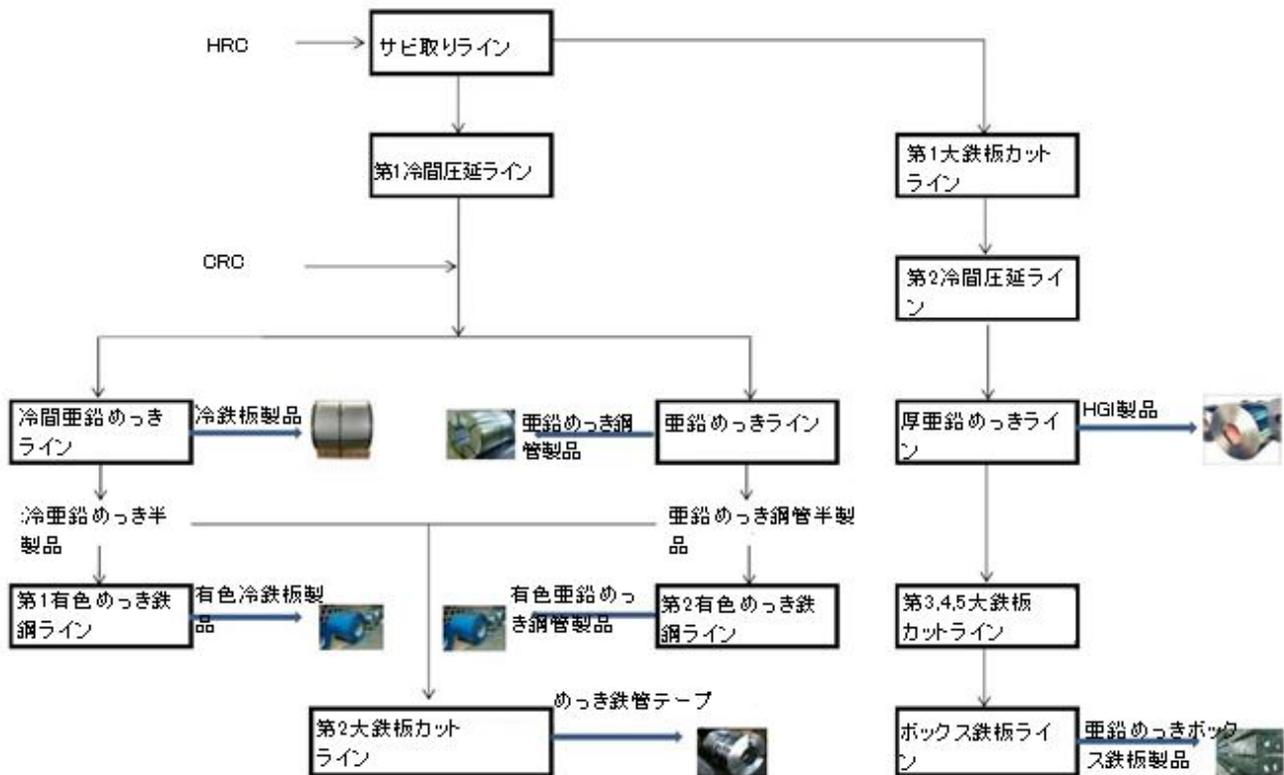
(ソース: BSC)



社は圧延鋼コイルを中国、台湾、韓国及び日本から輸入しなければならない。2014年11月時点の輸入価格は1t当てる520ドルで、2015年1月に1t当てる495~500ドルへ下げる見込みだ。現在、世界的なHRC価格は下落して、直近5年間最高を記録した。

(ソース: HRC Shanghai – Bloomberg)

NKGの一貫生産・販売体制



(ソース: NKG)

NKGの生産能力

順番	主な生産ライン	技術	生産能力(t/年間)	追加生産能力 (t/年間)
1	サビ取りラインの2つ	台湾	300.000	
2	冷間圧延ラインの1つ	台湾	200.000	200.000



3	亜鉛めっきラインの1つ	NOF/POSCO	50.000	
4	厚亜鉛めっきラインの1つ	NOF	100.000	
5	冷間亜鉛めっきラインの1つ	NOF	150.000	100.000
6	有色めっき鉄鋼ラインの2つ	POSCO	170.000	
7	大鉄板カットラインの5つ	台湾	500.000	
8	鋼棒ラインの10つ	台湾	120.000	

(ソース: NKG のアンニュアルレポート, BSC)

NKG:新たな機会

私たちは、NKG が 2015 年以來、生産規模、売上高、利益について位置を増加すると評価しております。原因は以下の通り。

NKG は 2015 年 1 月以來、自社で冷間圧延鋼を生産する。NKG は冷間圧延鋼ラインの 1 つを導入し、設計上の最大生産能力は 20 万t/年見込みだ。自社で生産した生産冷延鋼板の以外、NKG は生産するために冷延鋼板の 50%を購入しなければならない。そのため、新たなラインが稼働すると、NKG は 1tに当たる 30 ドルを節約できる。

亜鉛めっきラインは 2015 年 5 月以來稼働し、企業の利益を改選させる。アルミニウム・亜鉛めっきの年間生産能力は 15 万tとなっている。同社は 2015 年に年間生産能力の 10 万tで新たなラインを導入する予定。私たちは、NKG の冷間亜鉛めっき製品最も高い利益率を持っているし、輸出生産量の 77%、国内販売量の 39%を占めていることにより、NKG の利益率が改善されると評価しております。

製品販売について、NKG は平行な市場開発戦略を持っている。同社は輸出市場を強化することと共に、国内市場も追求する。NKG は東南アジアを中心に、輸出市場を見つけ続けている。現在の主な輸出市場はインドネシア、タイ、マレーシア、バングラデシュ、ロシア、オーストラリアである。特に、インドネシア、マレーシア市場に参入するために、NKG は SNI と SIRIM ライセンスを取得しなければならないということ。また、亜鉛めっき鋼の需要が増加しているインドネシア市場はベトナム企業の輸出目標市場である。マレーシア市場では、NKG 以外、HSG とサンスチールがある。

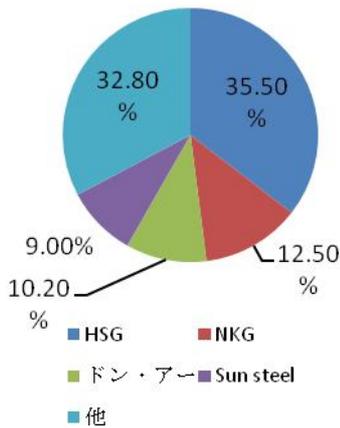
亜鉛めっき鋼板輸出量は 50%を占めている。輸出量は生産量の



40%を占めている。時々、輸出からの利益率国内販売量よりよりも高い或いは低い。

コア事業見通し

2014年10ヶ月の亜鉛めっき鋼板シェア

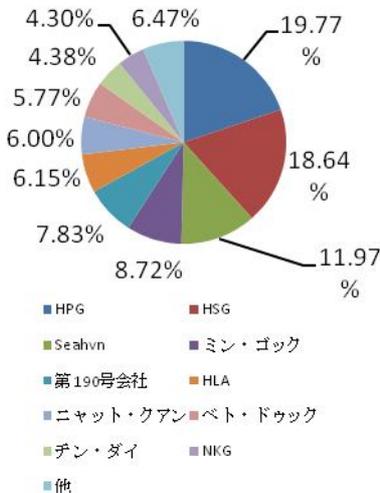


年初 10 ヶ月における亜鉛めっき鋼板及び鋼棒の生産・販売の成長率は前年同期比かなりよくなっている。ベトナム鉄鋼協会の統計によると、2014 年 10 ヶ月の協会のメンバー企業の亜鉛めっき鋼板生産量は前年同期比 38.65%増の 222 万 6,051tで、輸出量は同比 47.96%増の 66 万 4,007tに達した。

また、2014 年 10 ヶ月の協会のメンバー企業の鋼棒生産量は同比 36.24%増の 90 万 296tで、販売量は同比 41.13%増の 91 万 2,486 tに達した。2014 年末における鋼棒生産量はよく成長すると予測された。

インドネシアにベトナム亜鉛めっき鋼に反ダンピング課税はベトナム企業の大きな問題である。現在、ベトナム企業の主な亜鉛めっき鋼板及び鋼棒輸出市場はインドネシア市場である。

2014年10ヶ月の鋼棒シェア



鉄鋼業界における NKG の位置

ベトナム鉄鋼協会のレポートによると、NKG の亜鉛めっき鋼及び鋼棒シェアはそれぞれ、全国の第 2 位、第 10 位となっている。大手な亜鉛めっき鋼企業はホアセン鉄鋼グループ、NKG、ドンアー及び Sun Steel を含む。具体的には、NKG の消費シェアは 2014 年 1 月の 11.49%から 10 月に 12.5%へ引き上げ、第 2 位となっている。鋼棒市場について、HPG 及び HSG 以外、残りの企業は市場シェアが均等に分配されている。NKG の鋼棒消費シェアは 2014 年 1 月の 3.91%から 10 月に 4.3%へ引き上げ、第 10 位となっている。

(ソース:ベトナム鉄鋼協会, BSC)

亜鉛めっき鋼板及び鋼棒の面では、私たちは、NKG の経営活動と位置との見通しを比較し評価するために HSG とドンアー社を選択しております。理由は、(1)亜鉛めっき鋼板は NKG の重要な製品である。(2)HSG とドン・アーの生産活動・技術は NKGと 同じだ。

順番	企業	資本金 (10 億 ドン) 2014 年 9 ヶ月	総資産 (10 億 ドン)2014 年 9 ヶ月	2014 年 9 ヶ月 の売上 高(10 億 ドン)	2014 年 9 ヶ月の収入					2014 年 9 月 30 日 時 点 で の PE	2014 年 9 月 30 日 時 点 で の PB	
					売上 総利 益率	販売費 用	管理 費用	借入 コス ト	税引 後利 益			2014 年 9 月 の ROA

順位	企業	2013年の売上高	2013年の総資産(10億ドン)	2013年の資本金(10億ドン)	売上総利益率	販売費用	管理費用	借入コスト	税引後利益	2013年のROA	2013年のROE	2013年12月31日時点でのPE	2013年12月31日時点でのPB
1	HSG	11,692	10,207	1,008	11.46%	4.56%	2.64%	1.17%	2.63%	3.01%	12.93%	13,08	1,80
2	NKG	4,378	2,745	399	5.39%	1.24%	0.78%	1.97%	1.31%	2.08%	11.75%	4,54	0,83

順位	企業	2013年の資本金(10億ドン)	2013年の総資産(10億ドン)	2013年の売上高	2013年の収入					2013年のROA	2013年のROE	2013年12月31日時点でのPE	2013年12月31日時点でのPB
					売上総利益率	販売費用	管理費用	借入コスト	税引後利益				
1	HSG	1,008	7,732	12,363	14.23%	4.20%	3.03%	1.34%	4.52%	7.23%	24.17%	7,16	1,72
2	NKG	299	2,323	4,663	6.48%	0.98%	1.37%	3.37%	1.11%	2.23%	15.72%	4,51	0,80
3	ドンア	230	1,654	3,070	4.53%	1.47%	1.30%		0.99%	1.84%	7.19%		

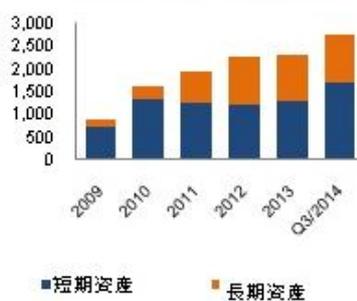
(ソース:HSG、NKG、ドンアアの財務諸表, BSC, Bloomberg)

企業のブランド価値: NKGのPEは2014年11月28日に6.12で、鉄鋼業界の平均PE(14.96)よりかなり低かった。

企業の成長率: 当社の評価によると、NKGの成長率はよくなっている。NKGの亜鉛めっき鋼及び鋼棒シェアはそれぞれ、2012年10月の5.9%、0.1%から2014年10月になると、全国の第10位、第2位となっている。

財務分析

総資産構成(10億ドン)

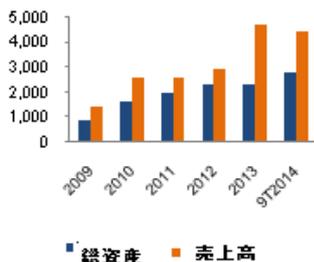


NKGは一貫生産体制で亜鉛めっき鋼及び鋼棒生産向け2010年に新たな生産ラインシステムを投資した。そのため、企業の財務状況は2010年以来好調になっている。NKGの財務の健全性を評価するために、我々は、以下の基準で評価する:

- (i) 規模、成長率および総資産
- (ii) 借入、株主資本の規模・構成
- (iii) 売上高の規模・成長
- (iv) 金融流動性、運用能力と収益性の指標

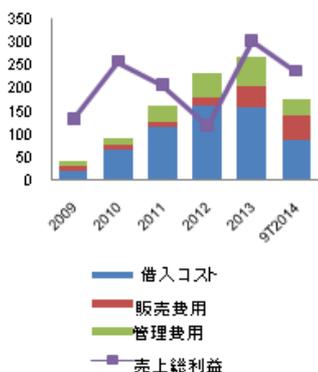
総資産について、総資産規模の成長速度がかなり高速で、総資産の構成は徐々に長期資産比率にシフトしている。2009年~2013年における総資産の年平均成長率(CARG)は27.31%で、額にして2兆3,230億ドンだった。そのうち、長期資産の年平均成長率(CARG)

総資産・売上高の成長(10億ドン)



(ソース: NKG, BSC)

売上総利益



(ソース: NKG, BSC)

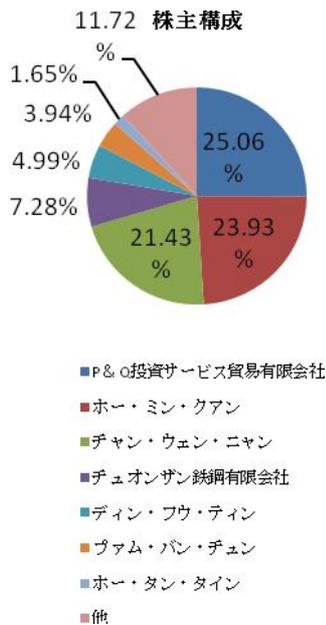
は 64.02%だった。急成長率及び総資産の構造シフトの原因は業鉄鋼製品販売から亜鉛めっき鋼及び鋼棒生産・販売に経営体制をシフトしたため。

具体的には、NKG は 2010 年 3 月 11 日、ドン・アン工業団地におけるナムキム製鉄・スレート工場を着工した。投資総資産は約 1 兆ドン。2012 年に生産ラインはそれぞれ稼動し、一貫生産体制で生産ラインを完成した。冷間圧延の年間生産能力は 20 万tだった。2013 年の総資産は 2012 年比変わらずだった。2014 年 9 月末の時点で、総資産は 2013 年比 18.15%増となった。

借入資金及び株主資本について、資本不均衡は著しく向上している。2011 年～2014 年における NKG の株主資本及び長期借入資金は長期資産よりも常に小さかった。しかし、資本の構成は積極的に改善されている。株主資本及び借入資本／長期資産の比率は 2011 年お 83.41%から 2014 年 9 月に 96.96%に上げた。借入資本及び債務／総資産比率は 2013 年の 50.14%から 2014 年第 3 四半期に 37.73%に下げた。

売上高は国内と輸出の両方から早く成長している。2009 年～2013 年における売上高の年平均成長率(CARG)は 34.44%に達しており、そのうち、輸出の年平均成長率(CARG)は 113.61%に達した。有効的な資産利用及び輸出強化の戦略は NKG の好調な結果をもたらしている。2014 年 9 ヶ月まで売上高は前年同期比 38.2%増の 4 兆 3,784 億ドンに達しており、そのうち、国内及び輸出からの売上高の成長率はそれぞれ 42.14%、32.81%の増加となっている。輸出からの売上高は年を経て改善され、総売上高の 5.85%から 39.35%を占めている。同社は輸出からの売上高が総売上高の 50%を占める目標を設定している。

支払能力及び営業能力はよく向上されている。(1)支払能力では、2012 年に当座比率及び流動比率はそれぞれ 0.89、0.22 であり、低い水準に留まった。2014 年 9 月 30 日時点での流動比率は増加し、0.98%に達したが、同業者よりも低くて、当座比率は、増加し、0.38%に達し、同業者よりも高くなっている。(2)営業能力では、2014 年第 3 四半期の時点で NKG が業界平均よりも効果的に経営していると評価しております。棚卸資産回転率は 6.10 回で、売掛金回転率は 15.65 回と同業界より高かった。買掛金回転率は 5.78 回と同業界より低かった。2010 年～2014 年 9 月までに、棚卸資産期間及び売掛金回収期間は下落している傾向があるが、買掛金回収期間は急増している。



(ソース: BSC)

収益力: NKG の利益率は段々増加し、同業界平均よりよくなっている。2014 年第 3 四半期の売上総利益は 5.48%と同業界より高かった。純利益率は 1.64%と同業界より高かった。2014 年 9 月末時点で NKG の ROE は 11.75%となっている。

株主構成: NKG の大口株主の大部分は国内株主で、外国人株主は 0.36%を占めている。現在、NKG の大口株主は P&Q 投資サービス貿易有限公司 (保有率: 25.06%)、NKG の会長 (保有率: 23.93%)である。

株式評価及び投資アドバス

業績予測

2014 年第 3 四半期の業績は好調で、2014 年の売上高は前年比 26.25%増の 5 兆 8,877 億ドン、税引後利益は同比 54.61%増の 801 億 6,000 万ドン、2014 年 EPS は 2009VND/株に達すと予測された。

2015 年に新たな生産ラインを導入すると、NKG の 2015 年販売総量は 35 万 5,771t、2015 年売上高は 7 兆 6,420 億ドン、税引後利益は 1,170 億ドンに達すると見込まれている。また、2017 年~2018 年における NKG は生産能力を向上するために投資し続けると予測しております。投資総額は 5,000 億ドン予定。そのため、2018 年~2019 年における販売総量はそれぞれ、49 万 3099t、59 万 1,718t に増加する。

製品価格の予測: 投入 HRC 原材料の価格は予測できずに変更しているため、投入 HRC 原材料は 2015 年に現在のレベルより小幅増加すると予測しております。製品販売価格は年間 1%増加すると予測しております。

平均資金費用	
Rm	11,75%
Rf	5,75%
beta	1,22
ke	13,07%
kd	9,20%
E/A	14,20%

NKG 株の評価

NKG 株式を評価するために、FCFF 及び P/E の評価方法を使用しています。

FCFF の評価方法:

第 1 期(2014 年~2019 年): NKG は 2015 年以来新たな生産ライン

D/A	85,80%
Tax rate	22%
WACC	8,01%
g	3,00%

の導入により年間販売量を増加し続ける。また、同社も 2017 年～2018 年における新たなラインを追加投資する可能性がある。

第 2 期(2019 年以降):NKG の成長率は長期的に 3%となる。

そのため、NKG の株価は 2014 年 11 月 28 日の 13,600VND/株に比べて 40.61%増の 19,123VND/株となる。

P/ E の評価方法:2014 年 EPS は 2009VND/株見込みだ。2014 年 11 月 28 日時点で NKG の PE は 6.12 で、1 年間以内同業界平均 PE は 11.75、現在 VN 指数の PE は 13.97 であることを基づいて、NKG の株価は 19,086VND/株となる。

投資アドバイス

私たちは中長期的に NKG 株を買い、12 ヶ月の希望株価は現在の 40.47%より高い 19,105VND/株であるとお勧めます。

付録 HSG と比べ

I. 生産製品

	HSG	NKG
鉄板	<ul style="list-style-type: none"> - 亜鉛めっき鋼管 - 有色めっき鋼管 - 冷めっき鉄板 - 有色めっき冷鉄板 - 厚い亜鉛めっき鋼 - 木むら鉄板 	<ul style="list-style-type: none"> - 亜鉛めっき鋼管 - 有色めっき鋼管 - 冷めっき鉄板 - 有色めっき冷鉄板 - 厚い亜鉛めっき鋼
鋼管と他の製品	<ul style="list-style-type: none"> - 亜鉛メッキ鋼管 - ブラック鋼管 - プラスチック管 	<ul style="list-style-type: none"> - 亜鉛メッキ鋼管

(ソース: BSC)

II. 現在の生産能力

HSG		
順番	主な生産ライン	生産 (t/年間)
1	冷間圧延ラインの 5 つ	980.000
2	サビ取りラインの 2 つ	950.000
3	鉄板生産ラインの 3 つ	370.000
4	有色ソリッドカラー ラインの 4 つ	420.000
5	厚鋼板生産ラインの 2 つ	850.000
6	ボックス鉄板及び鉄管生産ラインの 25 つ	279.000
7	プラスチック管ラインの 12 つ	30.000

NKG		
順番	主な生産ライン	生産 (t/年間)
1	冷間圧延ラインの 1 つ	200.000
2	サビ取りラインの 2 つ	300.000
3	亜鉛めっきラインの 1 つ	50.000
4	厚い亜鉛めっきラインの 1 つ	100.000
5	メッキ・鉄板めっきラインの 1 つ	150.000
6	有色めっき鉄鋼ラインの 2 つ	170.000
7	大鉄板カットラインの 5 つ	500.000
8	鋼管ラインの 10 つ	120.000

(Nguồn: BSC tổng hợp)

III. 製品販売

	HSG	NKG
輸出	東南アジアを中心に 52 国と地域への輸出。	主に東南アジアの地域への輸出、最大の輸出市場はインドネシア、マレーシア、タイである。
Nội địa 国内	147 店舗、5 倉庫を含む。2016 年～2017 年の期間では、304 店舗になる目標を設定。	現在、2 倉庫を有している。更に 3 倉庫を建設する予定。

(ソース: BSC)

IV. 展開中案件

HSG の 案件	完成期 間予定	段階	投資金 (10 億 ドン)	ライン	生産能 力 (t/ 年)	NKG の 案件完 成期間 予定	投資 金 (10 億ド ン)	ライン	生産能 力 (t/ 年)
ビンデ インホ ア・セン 棒鋼工 場	12/2014	第 1 期	101	棒鋼ラインの 9つ	75.000	01/2015		冷間圧 延ライン の1つ	200.000
	12/2015	第 2 期	98	棒鋼ラインの 3つ	25.000				
ゲアン ホアセン 鉄鋼				大鉄板カット ラインの1つ	100.000	05/2015	300	冷間圧 鉛めっ きライン の1つ	100.000
				棒鋼ラインの 6つ	50.000				
	03/2015	第 1 期	95	棒鋼ラインの 6つ	50.000				
	09/2015	第 2 期	105	棒鋼ラインの 6つ	50.000				
					大鉄板カット ラインの1つ	100.000			
	12/2016	第 3 期	1.160	鉄板生産ライ ンの1つ	120.000				
					有色ソリッド カラー ライン の1つ	40.000			
				冷間圧延ライ ンの1つ	200.000				
				エッジカット及 びロールライ ンの1つ	120.000				
				酸再生ライン の1つ	3.000 リットル				

			/時	
			サビ取りライ ンの1つ	500.000
			研磨機の1 つ及び変圧 所の1つ	
08/2018	第4 期	1.000	厚鉄鋼及び 鉄板生産ライ ンの1つ	280.000
			有色ソリッド カラーライン の1つ	110.000
			冷間圧延ライ ンの1つ	200.000
			研磨機の1 つ及び変圧 所の1つ	



利用規約

本レポートはベトナム投資開発銀行証券株式会社(BSC)の作成によるレポートで、週間内の証券市場状況及びマクロ経済に関する分析、一般情報を提供するものです。本レポートはいかなる法人または個人の要求により作成されたレポートではありません。投資家は参考資料として本レポートの分析、評価、一般情報をご利用下さい。本レポートの情報、評価、予告などは信頼的なデータ源に基づいたものです。しかし、当社は掲載される情報の正確性に対していかなる保証もなされるものではありません。情報の使用に関して、またはその使用の結果に関して、その他の事項に関して、いかなる保証も負担いたしません。本レポートに掲載される評価や観点は現時点の考慮に基づいたものです。しかし、評価や観点は予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。本レポートの著作権者はベトナム投資開発銀行証券株式会社であるので、当社の書面による事前の許可なく、いかなる形式またはいかなる手段によっても、複製、再出版は著作権法、プライバシーに関する法律に違反することになります。

ベトナム投資開発銀行証券株式会社(BSC)・分析部

投資コンサルタント

Nguyen Thanh Hoa

(部長)

Tel: 0439352722 (155)

Email: hoant@bsc.com.vn

Tran Thang Long

(部長)

longtt@bsc.com.vn

Tel: 0439352722 (118)

コンタクト

ハノイ本社

10F, BIDV Tower

35 Hang Voi Street, HoanKiem Dist., Hanoi

Tel: (84 4) 2220 6647

Fax: (84 4) 2220 0669

Website: www.bsc.com.vn

ホーチミン支店

9F, 146 Nguyen Cong Tru Street,

Dist.1, HCMC

Tel: (84 8) 3812 8885

Fax: (84 8) 3812 8510

Facebook: www.facebook.com/BIDVSecurities

ベトナム投資開発銀行証券株式会社(BSC)

当社の書面による事前の許可なく、いかなる形式またはいかなる手段によっても、複製、再出版または転送することを禁じます。